

名古屋 高等学校

工夫しながら身につける情報教育



名古屋高等学校・中学校
中西 渉先生

愛知県名古屋市の名古屋高等学校・中学校にうかがい、同校教諭でコンピュータ委員長も務められている中西渉先生にお話を聞きしました。

今年スタートの情報教育

「今年から週一回、二年生に『情報B』の授業を行っています。まだ手探りの状態ですので、生徒がどんな情報を欲しがっているかを見ながら教えています。『情報A』は中学校まで学習する内容に近すぎて生徒には新鮮さを感じられ

れないと思ったからです。放つておいても自分でや

ついでくことをわざわざ時間を割いて教える必要はありません。生徒が自主的にやらない部分を授業で教えていこうということです」

コンピュータの環境

二つの教室に四十八台ずつの高校生用と二つの教室に四十五台の中学生用のリナックス、ラウンジにウィンドウズが十八台あります。

リナックスは、生徒にとって使い方はウィンドウズとあまり変わりません。卒業したらウィンドウズを使用することになると思いますが、それ以外のものもあるんだということを高校生のうちに知ってもらいたかったという思いもあります。

保健体育で発表

「年度開始時に班分けをして各班にテーマを割り振ります。各班はそのテーマについて図書館やインターネットから資料を探

して放課後などの時間を利用して発表資料にまとめ、担当教員のチェックを受け、授業で発表をします。その際に必要に応じて教員が補足することも

あります。プレゼンテーションソフトの使い方については、最初の時間に大まかな説明をしますが、あとは自分たちでがんばっています」

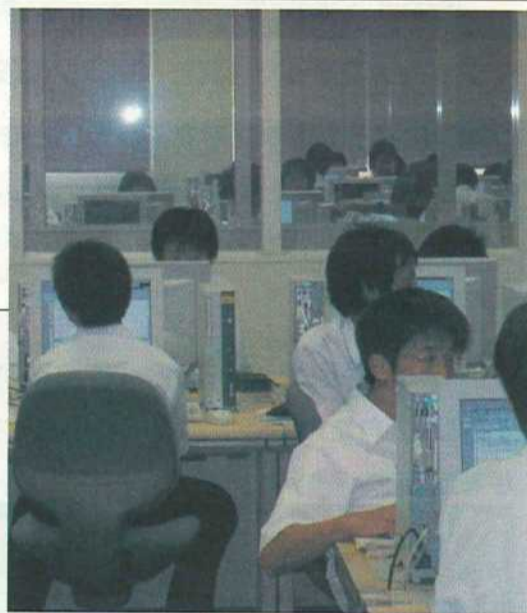
生徒の反応など

「楽しんでやっていると、発表直前は大変そうですが、もしもさぼってしまえば授業に穴が開くというプレッシャーもあって帰ったりもしながらがんばっています。やはり自分の調べた部分については彼らなりにこだわりがあり『特にこれを語りたい、これを見せたい』といったところがあるようです。

技能の差と評価

入学時の技能の差はかなりあります。「最低限ここまでやろう」という目標を立てて、得意な生徒は課題をどんどんこなします。それぞれ生徒に合った課題をしています。

男子校ということもあり、その意味で保健体育の授業としてはいい効果が得られているように思われます。正直なところプレゼンテーションは、まだそんなにレベルは高くありません。



「これまで、生徒は情報の教育を受けていなかったもので、それは当然のことです。逆にいえば生徒たちが学ぶことはプレゼンテーションのための情報整理・伝える能力であってソフトの使いかただけでは決まらないのです」

子どもたちへのメッセージ

「コンピュータはわけのわからないものではないです。ネットも作っているのは同じ人間、『お客様』にならないで、その人達のことをわかってあげる努力をして欲しいと思います。全然知らないものだと思うとお客様になつてしまふけれど『手の届くものなんだ』ということをお話してください」

日本情報教育検定協会主催 第五十二回パソコン検定試験Ⅲ種一級合格者

【北海道】吉村彩／亀田未有【東京都】朝日奈伶／飯干なな代【神奈川県】可児礼音【三重県】出口文葉【愛知県】大谷裕美／成瀬むつみ／金原康人／山本絵美／広瀬由季／白井宏成／近田仁美

(敬称略)

日情検の試験が 全国47都道府県で 受験できる!!

パソコン検定試験Ⅲ種

子ども向けのパソコン検定! 小学生 中学生 対象

本試験は、小・中学生を対象として、入力速度からワープロ・表計算の技術の基礎及びパソコンの知識の習得を問う試験です。

実施回数	試験日	申込期間
第54回	平成16年 8月29日(日)	7月21日(水)～8月4日(水)
第55回	平成16年10月24日(日)	9月17日(金)～10月4日(月)
第56回	平成16年12月19日(日)	11月12日(金)～11月26日(金)
第57回	平成17年 2月27日(日)	1月21日(金)～2月4日(金)

受験料
1 級… 2,100円
2・3 級… 1,570円
4～10 級… 1,050円

日本情報教育検定協会 0120-866-636

試験会場募集中 ※詳しくはフリーダイヤルまでお問い合わせください。